

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年9月21日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年9月21日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機補機冷却海水系ポンプ(B)の冷却水戻り弁の開固着について】 当社運転員が、点検作業に伴い、5号機補機冷却海水系ポンプ(B)の冷却水戻り弁を閉操作したが、ハンドルが固く操作できないことを確認。 その後、当該弁へ潤滑剤を塗布し閉操作を試みたが、閉操作ができなかった。 当該弁は、通常「全開」運用であることから、補機冷却海水系ポンプ(B)の運転に影響なし。 今後、当該弁の修理を実施する。</p>	GⅢ	9月15日
2	<p>【第三セシウム吸着装置用空気圧縮機(B)の異音発生について】 当社社員が、第三セシウム吸着装置用空気圧縮機の点検において、異音を確認。 調査の結果、空気圧縮機の内部部品の不具合と推定。 現在、空気圧縮機(A)にて第三セシウム吸着装置の運転は可能であり、汚染水処理に問題なし。 今後、当該空気圧縮機の交換を実施する。</p>	GⅢ	9月14日